

議 事 録

公開・ <div>一部公開</div> ・非公開			非公開 部 分 理 由		
			文書管理責任者	保存期間	30（ ） ・ 10 ・ ⑤ ・ 3 ・ 1 ・ 随
				作成日	令和7年11月10日
			記録者所属 市民生活部人権同和政策課		
			職・氏名 主査 小山博志		
会議等の名称	令和7年度 東御市人権尊重のまちづくり審議会 （第2回）			開催日時	令和7年11月6日（木） 午前・ 午後 1時30分～ 午前・ 午後 2時50分
				場 所	東部人権啓発センター 大会議室
主催者（事務局）	市民生活部人権同和政策課人権同和政策係			司会者	人権同和政策課長 正村宣広
出席者	審議会委員：富岡茂樹、荻原輝久、小林和彦、西藤千代子、鳴澤恵美子、大谷美知子、三縄雅枝、原澤利明、 小林峯雄、野中祐司 幹事：小松信子、正村宣広 庶務：池田恵子、堀口さやか、岡澤健一、小山博志				
欠席者	審議会委員：傳田彰、高見沢心、山口千春				
議 題	<div>（議題）<div>・ 人権とくらしの意識調査報告について</div><div>・ 東御市人権施策の基本方針・基本計画の見直しについて</div><div>・ 東御市人権尊重のまちづくり市民の集いについて</div><div>・ 部落差別に関する調査及び実態調査の報告について</div><div>・ その他</div></div> <div>（配布資料）<div>会議次第、東御市人権施策の基本方針・基本計画（素案）、意識調査・実態調査報告書</div><div>（実態調査資料は会議終了後回収）</div></div>				
（要点を箇条書き）	<div>・ 基本方針・基本計画の見直しについて、市から審議会へ諮問を行う。</div> <div>・ 事務局より意識調査等の報告を実施。</div> <div>・ 東御市人権尊重のまちづくり市民の集いの実施に向けて委員あてに協力を依頼。</div>				
次回への検討事項	<div>・ 基本方針・基本計画の見直しについての報告。</div>				
次回開催	<div>（日時） 令和8年2， 3月予定</div> <div>（場所）</div>				

討議内容及び経過	（発言者名）	（発言内容）
		（司会進行・正村課長）
1 開会	職務代理	開会あいさつ
2 あいさつ		会長、副市長（市長代理）よりあいさつ
3 諮問		副市長から会長に諮問書が手渡される。
4 審議事項		審議事項は会長が進行。
（1）人権と暮らしについての意識調査報告	庶務	調査の概要について報告を行う。
	委員	あけぼのの取り扱いが変わった。学校教育における部落差別の取り扱いも変わったと思うが、その影響はあるか。
	庶務	以前は「大変」「厳しい」というイメージであったが、今は差別されて来た人たちは社会に役立つことを担っていたと、教えるようになっている。
		調査で「差別はない」と答えた若い人達の中には「自分たちは差別をしない、そんな世の中にしたくない」という気持ちで回答している方もいるであろうと推察する。
	委員	自分たちは差別をしない、差別とは関係ないという「宣言」のような気もする。次回調査する際、年代別における考え方の差がわかるような内容で調査を行えば、回答がマイナスではなくプラスに作用することも確認できるのではないか。
	庶務	次回調査時に質問事項を検討したい。
	庶務	見直しの概要について説明。
	委員	2章を追加したことは良いと思う。方針がしっかりすれば世代別にどうアプローチするか明確になる。
	会長	資料等は新しく追加したのか。
	庶務	今まではなかったため、他市町村のものを参考にして追加した。
	会長	第3章の2「こども」の表記について教えてほしい。
	庶務	担当部署に確認したが「こども」の表記が一般的という事で統一した。
		他にご意見等あれば11月20日までをお願いしたい。
	庶務	12月6日に開催する東御市人権尊重のまちづくり市民の集いの概要を説明。受付や駐車場等の役割について、皆様のご協力をお願いします。
（3）東御市人権尊重のまちづくり市民の集いについて		また、今後のテーマについて希望するものがあれば事務局まで報告をお願いします。
		（意見等なし）
	会長	分担のとおりにご協力をお願いしたい。

